

みんなで力を合わせて

# 生活支援拠点の整備をめざそう！！

さわらび福祉会では、グループホーム『かえでホーム』を2021年に新設し、『スポットライフいろは』（湖南市若竹町の借家と、甲賀市の公民館での生活介護事業）の新設移転をもって、障がいのある方の暮らし（24時間365日）を支えるための生活支援拠点の整備に向けて取り組んできました。

予てより申請していた国庫補助が、この6月に採択されました。ここから、生活支援拠点の整備に向けて、後援会のみなさんと福祉会が一丸となって動いていきたいと考えています。ご理解ご協力よろしくお願ひ申し上げます。

## 生活支援拠点完成イメージ



かえでホームに向かって左側の現在、更地になっている土地に『スポットライフいろは』を建設します。

右ページにて施設の間取り等を説明いたします。



## 日中活動も、暮らしも支える！

スポットライフいろはは新設移転（右図）により、身体機能維持のためのリハビリやレクリエーション、快適な入浴、栄養価や彩りの考えられた食事など、多様なニーズに応える活動を提供できます。

さらに、生活支援拠点を整えることにより、“困ったときに相談できる” “寂しいときは誰かが話を聞いてくれる” 24時間365日の支援体制を目指します。



## 法人事務局を設置！！

事務局では、法人全体の事業を統括することで、適正な運営を行い、利用者さんの暮らしがより豊かになる法人運営を目指します。

